

『知の森への誘い 土佐中高生のためのブックガイド』 紹介

「知の森への誘い」は進路部が年2回発行する読書案内のブックレットです。本校の先生方が生徒たちにぜひ手に取って読んで欲しいと思う本を取り上げ、その魅力をじっくりと解説しました。2017年春号（通巻第13冊目）でとりあげた本は以下のものです。

○『マイクロソフトでは出会えなかった天職

僕はこうして社会起業家になった』ジョン・ウッド（矢野薫訳）

○『世界を変えた24の方程式』ダイナ・マッケンジー（赤尾秀子訳）

○『生命科学の静かなる革命』福岡伸一

○「物理学への招待」

『これが物理学だ』ウォルター・ルーウィン（東江一紀訳）

『物理科学雑誌パリティ』

『すごい実験』 多田将

『宇宙はなぜこんなにうまくできているのか』村山斉

『A Space Odyssey』 Arthur C. Clark

『困ります、ファインマンさん』 R.P.ファインマン（大貫昌子訳）

○「夏目漱石を知るために」

漱石に関する評論を紹介。漱石生誕150周年を記念して、図書館ではフェアも開催中。

○「図書館の新着コーナーより」

『ウニはすごい バッタもすごい

— デザインの生物学』 本川達雄

『フンボルトの冒険〈自然という名の生命の網の発明〉』

アンドレア・ウルフ（鍛原多恵子訳）

『宇宙の地図』 観山正見、小久保栄一郎

○「絵本で思索する人生」

『ハルばあちゃんの手』 山中恒（絵：木下晋）

『赤いおおかみ』 F. K. ヴェヒター（小澤俊夫訳）

『庭のマロニエ —アンネフランクを見つめた木—』

ジェフ・ゴッテスフェルド、ピーターマッカティ（松川真弓訳）

『だんろのまえて』 鈴木まもる

『ホームランを打ったことのない君に』 長谷川集平

○『「超」入門！論理トレーニング』 横山雅彦

○『禅がわかる本』 ひろさちや

○『LIFE 人間が知らない生き方』 麻生羽呂、篠原かをり

○『図解でわかる ホモ・サピエンスの秘密』 インフォビジュアル研究所

○『信じてみたい 幸せを招く世界のしるし』 米澤敬（画：出口春菜）

